

連携室だより

# 鹿児島医セン

鹿児島医療センター(心臓病・脳卒中・がん専門施設)

2020.8

vol. 172

九州南部豪雨

## 災害医療班派遣について

今回、九州南部各所に甚大な被害をもたらした「令和2年7月豪雨」に対し、当院は災害医療班を派遣し、7月13日～7月15日の3日間にわたって熊本県球磨郡球磨村にて活動を行いました。

派遣メンバー構成：医師1名・看護師2名・薬剤師1名・事務職1名

現地では球磨村総合運動公園救護所を拠点に救護所の運営・統括、避難所のサーベイランス、地元診療所の拠点化や現場指揮所の本部調整業務など、様々な活動をさせていただきました。

※出発前と帰院後にコロナウイルス抗原検査を行うなど、安全衛生・健康管理を徹底したうえで活動しました。

被災された皆様へ心よりお見舞い申し上げます。

また、被災地等におきまして、復旧作業や救援活動に尽力されている皆様に深く敬意を表しますとともに、不自由な生活を余儀なくされている皆様に一日も早い復興をお祈り申し上げます。

(鹿児島医療センター 救護班)



球磨村総合運動公園内



球磨村診療所の拠点化

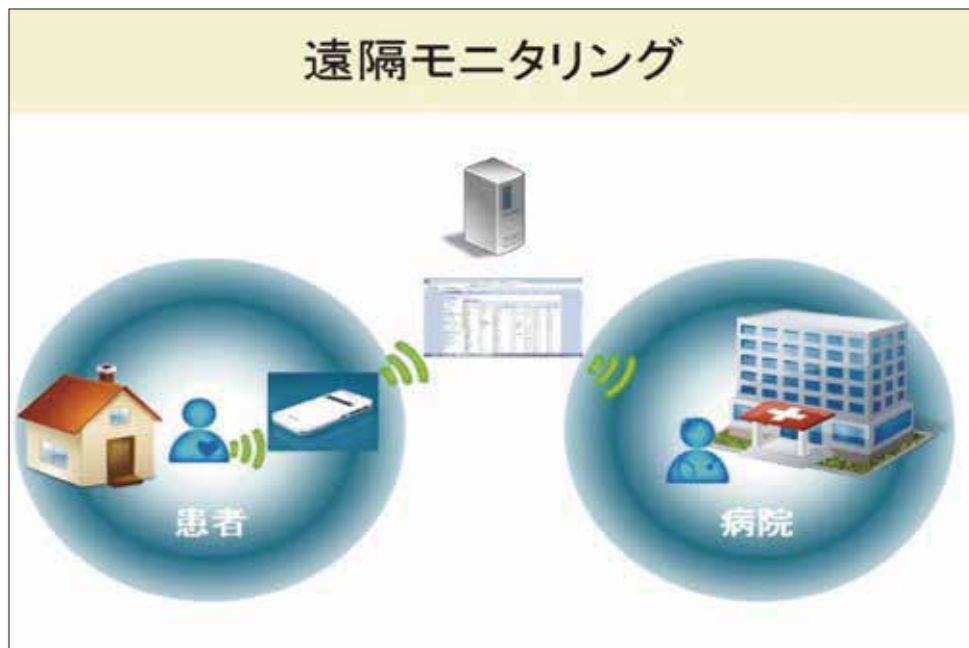


球磨村総合運動公園内SCU(広域搬送拠点臨時医療施設)・救護所の診察チーム  
九州医療センター(黄)・鹿児島医療センター(白)・岩国医療センター(緑)

# 診療の最前線

心臓植込み型デバイスにおける  
遠隔モニタリングシステム

－ 植込み患者のデバイスの定期的な対面診療を支えます －



当院での不整脈デバイスの治療には、下記のようなものがあります。

## 1 高度の徐脈性不整脈(洞機能不全症候群、房室ブロックなど)に対するデバイス治療には

- ・ 恒久的ペースメーカー植込み（経静脈的）
- ・ リードレスペースメーカー

## 2 頻脈性不整脈に対するデバイス治療には

- ・ ペーシング機能付き植込み型除細動器（経静脈的）
- ・ 皮下植込み型除細動器（S-ICD）
- ・ 着脱式除細動器

## 3 心不全に対するデバイス治療には

- ・ 両心室再同期療法（CRT）

## 4 原因不明の失神、脳梗塞の原因診断に対するデバイス治療には

- ・ 植込み型ループ心電計

最近のデバイスは、大部分が遠隔モニタリング対応となっています。

遠隔モニタリングシステムは、患者さま宅に専用の中継機器を設置して頂き、自宅から植込みデバイスの情報を専用のサーバーへ送信し、医療機関から情報を閲覧できるシステムです。

近年、遠隔モニタリングシステムに同意していただき導入する患者さまが増加しております。

遠隔モニタリングシステムにより、バッテリーの状態、リード情報、ペーシング設定、心内波形および閾値、不整脈検出および治療状況、心拍数ヒストグラムや身体活動度の生体情報などがモニタリングできます。

これらの情報を参考にすると、異常の早期診断、入院期間の短縮、生命予後改善が得られるとのエビデンスがあることから、遠隔モニタリングは全ての植込み型心臓電気デバイス患者における標準診療と位置づけられています。

当院は、医師、臨床工学技士、看護師が役割を分担し、チームとして院内ワークフローを構築して管理していますので、医師にご相談ください。

特に、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の拡大によるソーシャルディスタンス（社会的距離）の実施に有効であり、有害事象を増やすことなく対面診療の回数を減らします。患者さまは、来院の時間を節約でき、医師がイベントを早期検出することにより、早期介入が可能となります。患者さまが必要な治療を早期に受けることができるため、医療関係者ならびに患者さまにとっては有用であると考えられます。

（文責：循環器内科主任部長 蘭田 正浩）



# 新任紹介



## 外科 実践二

2020年7月より外科で勤務することになりました。大学を卒業し、鹿児島大学第一外科に入局して、約34年になります。大学以外は、10ヵ所目の勤務先です。ほとんどが地域の病院の出張でした。久々の鹿児島市内の大きな病院への出張です。体力的にかなり衰えていますが、可能な限り頑張ろうと思っています。よろしくお願いします。



## 心臓血管外科 永富 脩二

7月より心臓血管外科に勤務させていただくことになりました。鹿児島医療センターでは初めての勤務になります。各科の先生方、またコメディカルの皆さんと協力してより良い治療に貢献できるよう頑張ります。どうぞよろしくお願いします。



## 婦人科 レジデント 小徳 羅漢

7月より婦人科に赴任しました小徳と申します。生まれは茨城県、出身大学は東京医科歯科大学です。2016年に初期臨床研修医として鹿児島市医師会病院で研修し、研修終了後長崎県の五島列島で1年間総合診療医として勤務した後に鹿児島に帰ってきました。まだ、産婦人科医歴は1年と未熟者ですので、ピンバシご指導いただければ幸いです。3か月と短い間ですが何卒よろしくお願いします。



## 麻酔科 レジデント 小倉 聡子

2020年7月より麻酔科で勤務することになりました小倉聡子です。鹿児島医療センターは研修医の頃にお世話になり、赴任してきて懐かしい気持ちになっております。当院へ異動し、不慣れな部分が多い中、様々なスタッフの皆様の気遣いに日々助けられています。まだまだ未熟であり、色々な方に助けていただきながらにはなりますが、少しでも力になれるよう努力して参ります。何かとご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、何卒よろしくお願いします。

### ■お問い合わせ先

独立行政法人  
国立病院機構

## 鹿児島医療センター(心臓病・脳卒中・がん専門施設)

〒892-0853 鹿児島市城山町8番1号

(代)TEL 099(223)1151 FAX 099(226)9246 <https://kagomc.hosp.go.jp/>

【地域連携】 蘭田・西田・西辻・篠崎・迫田・椎原・出口・吉留・久保・櫻木・田辺・山之内・山口

【がん相談】 松崎・新川・水元・原田・菊永・杉本

地域連携室専用 FAX▶099(223)1177

※休日・時間外は当直者で対応します。

